

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2144 号

Expanded circulating peripheral helper T cells in systemic lupus erythematosus:  
association with disease activity and B cell differentiation

全身性エリテマトーデスにおいて peripheral helper T 細胞は増加しており疾患活動性および  
B 細胞の分化に関連する

牧山 彩子 (まきやま あやこ)

博士 (医学)

#### 論文審査結果の要旨

本論文は、全身性エリテマトーデス (以下、SLE) における peripheral helper T (以下、TPH) 細胞が疾患活動性および B 細胞の分化に関連することを初めて明らかにした免疫学的および臨床的に意義ある論文である。これまで SLE 病態において 2 次リンパ組織で行われていると考えられてきた T 細胞と B 細胞の相互反応が、末梢炎症組織すなわち 3 次リンパ組織でも行われていることを明らかにしようとする点が本論文の特徴である。特に SLE では免疫複合体が関与して時に全身性の多臓器障害をもたらすため、局所における自己抗体産生制御は重要な課題である。SLE の自己抗体産生における TPH 細胞の機能解明は、新規の治療法や予防法の確立につながる可能性がある。本論文において、SLE 患者末梢血における TPH 細胞を同定し、疾患活動性や B 細胞サブセットとの関連性を明らかにしたことから、今後更なる機能解析へと発展させる基盤となりうる。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。